


 広報
波佐見
 HASAMI Public relations magazine

No.556

6

June 2009



HASAMI CONTENTS

GO! GO! 郷!! (自治会紹介) …②	暮らしと情報……………⑫
役場からのお知らせ・波佐見高校だより…③	社協だより……………⑭
みんなのひろば……………⑧	『辺皿のひとりごと』・お知らせ…⑯
スポーツ……………⑩	窓……………⑰
病気一口メモ……………⑪	暮らしのカレンダー・食育だより…⑮

いくぞ！勝負だ！

5月31日、東彼杵郡中学校体育大会（球技、武道）が開催されました。

中学校部活動の集大成となるこの大会では、3年生の全カプレーが光り、多くの人に感動を与えました。（関連記事は10ページ、写真は波中野球部のエース福田龍太君）

野々川郷



自治会長
富木 政好さん

野々川郷は波佐見町の北東部に位置し、佐賀県武雄市と有田町に隣接する県境の地区です。標高47mの神六山を背に、南側に開けた傾斜地帯に広がる緑豊かな茶畑と田園の中、66戸290名のささやかな中にも活気に満ちた明るい農村集落を形成しています。

地区の中央を県道波佐見・山内線(104号)が通っており、それを横断するように西九州自動車道、地区内には町道西ノ谷線、村線、田別当線など縦横に走っています。車社会の現在では、どこへ行くにも大変便利な所です。

また、神六山公園やダム公園があり、ハイキングや山菜取り、グラウンドゴルフや子どもたちの遠足などでも賑わっています。



▲野々川郷氏神様

特に神六山公園は、その昔、郷村記にも記録があり、「この岳、この辺の高山にして、平地より高さ八町ほどの野岳なり、絶頂に登れば佐賀、平戸、五島、当領、内海、外海、その外隣国眼下に見、絶景の地なり」と書かれています。視界は広く、望遠の素晴らしい山として知られ、四季を通して登山者に人気の名所になっています。

野々川郷は、町内ではお茶の産地としても知られており、町内産茶の大半が野々川で生産されています。お茶摘みも昔と違い、今では乗用茶摘み機での作業が見られるようになりました。

8月16日には、郷土芸能である野々川浮立が行われます。昔は青年団が主体となっていた行い、今は小中学生が受け継いでいますが、子ども達も年々減っています。今後も浮立を絶やさないために、郷民一体となって守っていきます。

9月には、壮年会が行う月見会があり、これも郷のイベントの一つになっています。地区外からのお客さんも多く、美しい満月の下で酌み交わす酒は格別の味です。この素晴らしい野々川郷を誇りに思います。是非、お越しください。

協和郷



自治会長
島本 優さん

波佐見町の南西部に位置する協和郷は、世帯数220戸で人口680余名、南地区では大きな自治会になりました。

終戦後、私が子どもの頃は下波佐見村丙長野郷と呼ばれ、40戸余りの最も小さな農家集落でした。

昭和30年頃、郷民の強い要望により、協和郷に改称され、昭和41年には温泉センターが開業し、それに併せ周辺には民宿や旅館、飲食店等、温泉商店街が形成され当時は大変賑わっていました。

水田地帯だった所が商店街や住宅地になり、水が要らなくなった池を埋め立て、その上に今の公民館が建てられました。昭和55年3月の当時は、90戸で370余名でした。その後も協和団地や病院、住宅アパート等が増え続け、今に至っています。

平成18年6月に温泉センターは廃止になり、良いお湯だっただけに郷民には大変惜しまれていましたが、町の支援による新泉源掘削で、新しく素晴らしいお湯が湧き上がっています。地元の建設会社を中心に新しく会社が設立され、今年の秋には待望の「はさみ温泉」が完成する予定です。既に隣接地

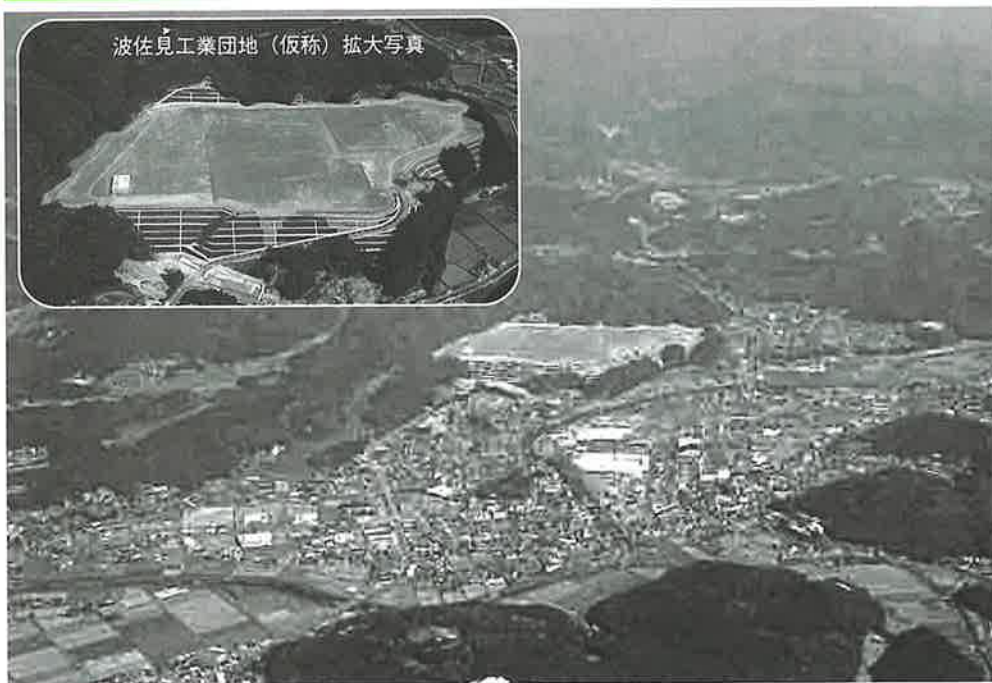
には「陶農レストラン」が開業され、大変好評です。

地域の活動ですが、郷民の親睦と明るい豊かな街づくりをモットーに取り組んでいます。町内の色々な大会への参加は勿論の事、水神宮や幸天宮の夏祭り、各別別演芸大会、郷民運動会、子どもと老人の集い、春夏秋冬のグラウンドゴルフ大会には、夏休みの子どもたちも参加して賑わいます。大世帯になりましたが、以前と変わらず多くの方が参加しています。

協和には、昔から続いている浮立があります。水神宮の祭日年2回、幸天宮夏祭り、神待祭等で奉納され、保存会は小学生から老人会までの18名と婦人部の綾竹踊り約25名です。今後も後継者育成に務め、永く保存していきたいと思えます。今まで地域のために尽力された先輩方に感謝し、微力ながらも精一杯務めたいと思います。



▲高齢者にやさしいスロープ完成



波佐見工業団地（仮称）拡大写真

長崎キヤノン（株） 工場建設着工決定

7月工場建設着工 来年4月操業開始予定

昨年末より延期されていた長崎キヤノン（株）工場建設が、去る6月5日若狭社長の記者会見で工事着工と操業開始について正式に発表されました。

長崎キヤノンでは、デジタル一眼レフカメラとコンパクトデジタルカメラが製造され、当初計画からは工場の規模、投資額は若干縮小されるものの、年間約400万台の生産量は計画どおりとのことです。

また、6月中には、来年の高校新卒者を対象にした求人活動をスタートするなど、今後も積極的な採用を行い平成23年には1000人体制となる見込みです。

波佐見工業団地（仮称）は、付帯施設も含め5月末に完了し、工場等が建設される分譲地約20・4ha（ヘクタール）が長崎キヤノン（株）に売却されます。

今後は、工業団地入口において交差点改修工事が行なわれる予定ですが、長崎キヤノン工場建設も開始されることから、工事関係車両等交通量の増大が予想されます。このため、町民の皆様への影響も考えられますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

町営住宅山崎団地建替

4期工事
D棟完成

山崎団地の新たな町営住宅として、D棟が完成しました。今回の建替工事は、3期目のE・F棟に引き続き4期目の建て替えです。

山崎団地は、昭和39年から42年にかけて建設され、現在に至るまで、老朽化による補修等を行ってまいりましたが、補修等に相当の経費を要しますので、平成21年までの5年間で随時建替工事を行っていきます。

町営住宅は、波佐見町が公営住宅法等に基づいて住宅に困窮する方々に、健康で文化的な生活を営んでいただくために、国の補助を受けて建設する町民共有の大切な公共財産です。





子育て応援特別手当・児童手当のお知らせ

子育て応援特別手当

子育て応援特別手当は、多子世帯の幼児教育期における子育て支援を目的とした事業です。

★支給対象

平成20年度において、小学校就学前3年間に該当する子ども(生年月日が平成14年4月2日から平成17年4月1日まで)で、第2子以降の子どもが対象です。

※第2子の判定は、18歳以下の子ども(生年月日が平成2年4月2日以後)の中から年齢順に第1子、第2子と数えます。

※対象となる子どもと第1子が別居しているときは、同じ方に扶養されていることを確認いたします。申請の際に医療保険の被保険者証の写し(コピー)などが必要になります。

★手当の額

対象となる子ども一人あたり3万6千円を、同居している世帯主に支給します。

★申請の手続き

手当の受給には、対象となる子どもと同居している世帯主が、役場へ申請を行うことが必要です。申請期限は平成21年9月11日までです。対象となる方は、お忘れのないよう申請してください。

※申請の際には、ご本人の確認をいたしますので、運転免許証、パスポート、外国人登録証明書などをお持ちください。

※振込口座の氏名と番号を確認するため、申請書には通帳の写し(コピー)を付けてください。※ゆうちょ銀行を振込先とされる場合、通帳の記号・番号を記入してください。

住民基本台帳により、波佐見町で把握できる対象者については、既に申請書を送付しています(3月送付)。別居等により住民票上同一世帯ではなく、扶養をしている方については、役場で把握できません。

申請書を受け取っていない方で、支給対象者に該当される方は、役場担当課へお尋ねください。

児童手当現況届

児童手当制度は、児童を養育している方に手当を支給することにより、家庭における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上に資することを目的としています。

児童手当を受けている方は、毎年6月中に児童手当現況届の提出が必要です。

この届は、毎年6月1日現在における状況を記載し、児童手当を引き続き受ける要件の確認をするためのものです。

現在受給されている方については郵送でお知らせしますが、この手続きをされない場合は6月分以降の手当が受けられなくなりますのでご注意ください。

★現況届に必要な書類等

・印鑑(認印で可)
・受給者(養育者)の健康保険証
・又は年金加入証明書(国民年金加入者は不要)

●問い合わせ先

住民福祉課子育て支援係
☎ 85-2111 (内線117)

・児童手当用所得証明書

(平成21年1月2日以降に転入された方)平成21年1月1日現在の住所地で発行されます。源泉徴収票や納税通知書では申請できません。

★児童手当で知っておきたいこと

児童手当は手続きを行わないと支給されません。出生や転入等で新しく住民になられた場合は必ず手続きをお願いします。

厚生年金等の加入者の方で、特例給付として児童手当を受けている方が、仕事を退職され、国民年金に変わった場合には、特例の所得限度額を適用出来なくなるため、児童手当が受けられなくなります。

退職されたときは、必ず消滅届を提出してください。

昨年、所得制限により受給できなかった方は、5月1日から5月末日までに認定請求を提出された場合、所得制限内であれば、翌月分から支給されます。

詳しくは、役場担当課へお尋ねください。

6月からさらに便利に!

パソコンや携帯電話から24時間納付できます。

クレジットカードで町税等の公金納付が可能に

町税等の公金の納付方法は、自治会経由、口座振替、金融機関等の窓口での納付が選択できていましたが、4月からコンビニエンスストアでの納付が可能となり、その便利さから多くの利用が行われています。

さらに、今月から追加して、以下の公金等について、クレジットカードによる納付が選択できるようになります。

<利用できる公金等>

- ①町県民税（普通徴収）、②固定資産税、③国民健康保険料、④水道料金、⑤軽自動車税
- ※軽自動車税のクレジット納付は平成22年度からです。

<利用方法>

- ①パソコンや携帯電話のインターネット機能から、②納付書の裏面に記載している町の指定代理納付者（ヤフー・ジャパン）の専用のホームページ（Yahoo 公金支払い）にアクセスし、③「長崎県波佐見町」を選択、④納付書表面に記載の「通知書番号」、「識別番号」を入力、⑤納付額や手数料の内容を確認、⑥クレジットの番号等を入力、⑦決済手続きで納付します。

<注意事項>

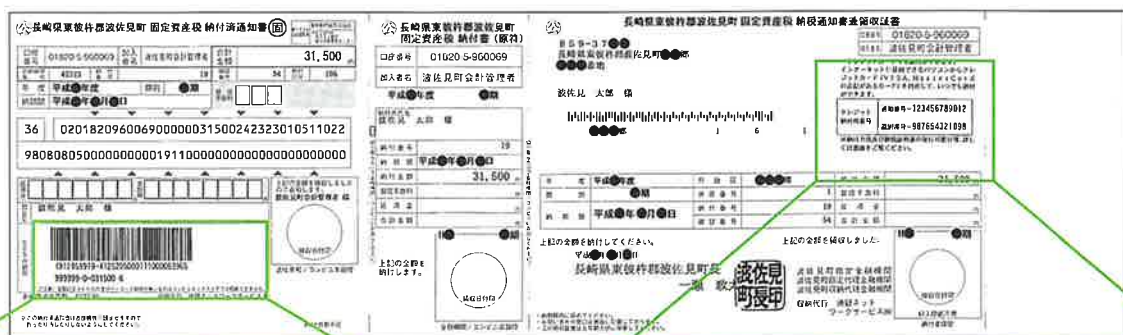
- ・ご利用できるクレジットカードは現在のところ、VISA、MasterCard 表記があるカードです。
- ・クレジットカードによる納付には、手数料（水道料金を除く）が発生します。詳しい内容は専用のホームページに掲載していますので、必ず確認し、同意のうえ納付してください。
- ・納付に係るパソコンのインターネット接続費用や携帯電話のポケット代は、利用者の負担です。
- ・クレジットカードによる納付で、納付期限を過ぎたものは納付できません。
- ・現在、口座振替による納付を行っている方で、クレジットカード（又はコンビニエンスストア）による納付を希望される方は金融機関窓口で「波佐見町公金口座振替納付申込書」にて口座振替の廃止届けを行ってください。（手続き完了後、納付書が送付されます。）

<参考：コンビニエンスストアによる納付について>

- ・4月から開始しているコンビニエンスストアでの納付は、手数料が発生しません。
- ・ご利用できる税目等は、上記と同じです。
- ・コンビニエンスストアでの納付では、金額訂正されたものは、取り扱いができません。

<納付できる納付書について>

下記の場所に「バーコード」情報と「クレジット」情報が記載されている納付書です。なお、納付書によっては、「バーコード」のみの場合があり、この場合は、クレジットカードによる納付はできません。



この場所に「バーコード」が印字されています。

この場所に「通知番号」と「識別番号」が印字されています。

●問い合わせ先（納付方法又は手続きなど）

役場商工企画課企画情報係 ☎85-2111（内線221~223）

※金額、納付内容等については、従来どおり各担当課にお問い合わせください。

地上デジタル放送受信説明会

今までの地上アナログ放送は、平成23年7月24日（約2年後）に終了することが国において定められています。

波佐見町においても、8月に地上デジタルの中継局が設置予定となっており、本格的に地上デジタル放送時代を迎えるにあたり、総務省長崎県テレビ受信支援者センターとの共催で、地上デジタル放送の受信説明会を行います。

【説明内容】

- ①地上デジタル放送の対応テレビの種類、②受信できるアンテナの種類、③接続の仕方、④ケーブルテレビに加入している方の対応、⑤共同アンテナの方の対応、⑥今までのテレビで見る方法（専用チューナーの買い足し） など

また、個別訪問（65歳以上の世帯が対象）の申し込みも会場で受付します。

参加は無料で、事前の申し込みも不要ですので、これから地上デジタル放送の受信を考えていらっしゃる方は是非ご参加ください。

◎開催日時

番号	場 所	開 催 日	時間（昼の部）	時間（夜の部）
1	総合文化会館（小ホール）	6月29日（月）	13:30～	19:00～
2	勤労福祉会館（3階大会議室）	6月29日（月）	13:30～	19:00～
3	農村環境改善センター	6月30日（火）	13:30～	19:00～

※各会場、昼の部、夜の部の説明内容は全て同じです。

●問い合わせ先 役場商工企画課企画情報係 ☎85-2111（内線221～223）

障害等でお悩みの方々 私達へご相談ください

障害を負われた方、障害があるお子さまや兄弟姉妹などを家族にお持ちの方が抱えている悩み、不安、心配ごと、要望などをお気軽に身体障害者相談員・知的障害者相談員へご相談ください。



▲左から溝上さん、松田さん、岩木さん

◎身体障害者相談員とは

身体に障害のある方の更生援護に関して相談に応じ、必要な指導、助言を行うとともに、関係機関と連絡をとりお世話をします。

市町村長から相談員の任命を受けた民間の協力者で、個人の秘密は固く守られます。

【波佐見町全地区身体障害者相談員】

松田 瑞喜さん（宿） ☎85-2585、岩木 エミ子さん（甲長野） ☎85-7563

◎知的障害者相談員とは

知的障害者の生活指導、年金等や生活援護、施設入所希望等の相談に応じ、必要な指導、助言を行うとともに、関係機関と連絡をとりお世話をします。

市町村長から相談員の任命を受けた民間の協力者で、各個人の秘密は固く守られています。

【波佐見町全地区知的障害者相談員】

溝上 聡郎さん（中尾） ☎85-4783



平成21年 経済センサス — 基礎調査の実施

平成21年7月1日に「平成21年経済センサス - 基礎調査」を実施します。

この調査は、事業所及び企業の活動の状態を調査し、私達の国における産業構造を包括的に明らかにすること等を目的とし、これまで行われてきた事業所・企業統計調査やサービス業基本調査などの大規模統計調査を統合して実施されるものです。調査は、全国のすべての事業所及び企業を対象としています。

6月中旬から7月中旬にかけて調査員が伺い、調査票を配布・回収いたしますので、皆様の調査へのご協力をお願いします。

●問い合わせ先 役場商工企画課 商工観光係 ☎85-2111 (内線225)

ビルくんとケイチちゃん



食中毒を予防しましょう

これからの季節は、サルモネラや黄色ブドウ球菌などの食中毒を起こす細菌が増え、食中毒が発生しやすくなります。生活の中に、食中毒を起こす細菌やウイルスを撃退する『つけない・増やさない・退治する』の食中毒予防3原則を取り入れましょう。

家族みんなで食中毒予防3原則

(1) つけない

- ①調理の前には石鹸で必ず手を洗う。
- ②調理器具は汚れを落として消毒する。
- ③肉などを切った包丁・まな板をそのまま使わない。
- ④肉・魚・卵に触ったら、必ず手を洗う。

(2) 増やさない

- ①冷蔵庫のドアを15秒以上開けておかない。
- ②冷凍された食品を自然解凍しない。
- ③料理中の物や、残り物は放置しない。
- ④生もの購入後は、帰宅後すぐに冷蔵庫へ入れる。

(3) 退治する

- ①野菜など生で食べるものは、流水で十分洗う。
- ②使用後の包丁などは、熱湯をかけて乾燥させる。
- ③卵は新鮮なものをよく加熱する。
- ④食品はしっかり加熱する。

波佐見高校だより < Vol.116 >

文化のかおり

4月19日に波佐見町体育センターで行われた「第17回ふれあい運動会」で、本校放送部員が、ボランティア活動の一環として、放送進行係をさせていただきました。部員たちは、係活動だけではなく、地域の方々とともに競技にも参加し、楽しい時を過ごさせていただきました。ありがとうございます。

5月13日から17日まで佐世保市島瀬美術センターで行われた佐世保市民展に本校の美術部や陶芸部も出品しました。

その結果、デザイン部門では、勝見恵理花さん「生命〜胎動編〜」が市長賞を受賞し、高尾みどりさん「ぼくの役わり。きみの役わり。」、柿塚希さん「64万人のニート」、長谷川みさとさん「最優先?」、鈴木千香子さん「春なのに…」の4名が入選しました。

工芸部門では、川原孝太君「蕾」が入選しました。これらの作品は校長室前に展示していますので、来校の際にはぜひご覧ください。

さらに、陶芸部の本岡将典君の作品「蒼」が、社団法人日本セラミックス協会主催の2009年年会高等学校生徒セラミック展において、優秀賞を受賞しました。【写真】



▲本岡将典君の作品「蒼」

今日も放課後には、高総体に向け練習に励む生徒たちの元気な声が体育館やグラウンドに響いていますが、文化部の生徒たちもそれに負けじと活発に活動しています。

文化がかおる、新緑の波佐見高校です。



第106回 九州山口陶磁展

山口隆さん 3位入賞

4月29日から5月10日まで、『九州山口陶磁展』が有田町で開催されました。

陶磁展には、九州山口の各地から「美術工芸品・オブジェ」に197点、「産業陶磁器」に293点が出品され、町内からの出品作品4点が入賞、3点が入選しました。その中でも、山口隆さん（湯無田）の作品が、見事3位の有田町長賞を受賞しました。



▲3位入賞の山口さん

みんなのひろば



写真：九州山口陶磁展事務局提供

第1部「美術工芸品・オブジェ」 ※敬称略



3位 有田町長賞
『ながれ』
山口 隆（湯無田）



入選
『交趾壺「青葉」』
高月 清美（宿）



入選
『象嵌草紋深鉢』
立井 清人（稗木場）



入選
『琴の海の豊漁』
長野 恵之輔（湯無田）

第2部「産業陶磁器」 ※敬称略



陶業時報社賞
『はな畑ボール大・小』
谷口 茂範（宿）



毎日新聞社賞
『青磁線彫り三角鉢』
高月 清美（宿）



佐賀県陶磁器卸商業協同組合賞
『夜桜』
長山 玉子（村木）

第2回 巨大テント de フリーマーケット

掘り出し物 ザックザク

5月10日、陶器まつりの余韻が残る巨大テントを使って、『巨大テント de フリーマーケット in 波佐見』がやきもの公園で開催されました。

会場には、開始時から掘り出し物を探しに大勢の人が来場。大人や子どもの服、靴やアクセサリ、飾り物などが安価で売られていました。

また、「もう1つ買うから安くして」など、店主との値引き交渉を楽しむ姿も見られました。



▲掘り出し物を探しに大勢の人が来場

東小学校自転車教室

正しいルールを学ぶ

5月9日、東小学校で自転車教室が行われ、参加した小学4年生以上の約40人が、正しい交通ルールや自転車の運転技術を学びました。

自転車教室では、交差点や車の陰からの安全確認などを想定したコースが用意され、「右・左・右・後ろ！」と声に出しながら、安全確認の方法を学んでいました。

参加した子どもたちは、「勉強したことを忘れずに、事故に遭わないようにしたい」と話していました。



▲交差点の渡り方を学ぶ



山脇翔太郎くん
(湯無田郷)

H20.5.7生まれ

謙一さんの長男
典子

※思いやりをもって
元気にすくすく
育ってね。



よい子つよい子元氣子

このコーナーでは、満1歳前後のこどもさんを募集しています。
掲載希望の方は役場商工企画課広報担当まで連絡してください。

森 幹喜くん

(金屋郷)

H20.6.6生まれ

繁喜さんの長男
恵美

※元気モリモリ☆
ニコニコ♡
歩ける様にな〜れ



子ども読書の日 ミニイベント

楽しい“おはなし”がいっぱい

5月9日、『子ども読書の日 ミニイベント』が総合文化会館で開催されました。

このイベントは、「もっと絵本に親しんでもらおう」と町内の小学校等で読み語りの活動を行っている『お話の部屋(?)』のメンバーが実施しているもので、遊びに来た大勢の子どもたちは、人形劇やパネルシアターに夢中になって聞き入り、楽しい時間を過ごしていました。

また、手作りしおりコーナーでは、子どもから大人まで、色とりどりの模様を貼り付けた自分だけの「オリジナルしおり」を作りました。

絵本の読み語りは、毎月第2土曜日、午前10時30分から総合文化会館で開催されています。



▲『オリジナルしおり』作り



▲大勢の子どもたちが楽しい劇に夢中

第9回 あかねの空コンサート

夜空に響くハーモニー

5月23日、11年前に交通事故で亡くなった丸田あかねさんをしのぶ『あかねの空コンサート』が、小樽郷のあかね天文台で開催されました。

コンサートでは、ギタリストの山口修さんや歌手の山口純子さん、尺八奏者の田嶋直土さんが共演。夜空に響く美しい音色で、集まった聴衆を魅了しました。

また、あかねさんに贈る曲「ステラオブあかね・Mエンゼル」では、あかねさんを主人公にした絵本の原画を描いた陶芸家の吉野焱龍さんが演奏にあわせ、ギターを持った天使の絵などを白いキャンバスに即興で描くと、会場から拍手が沸いていました。



▲ギター、ソプラノ、尺八の共演と吉野さんが描いた墨絵

来なっせ体験塾 『ザ・酒塾』開講

おいしい酒を自分の手で

5月24日、1年かけて“世界に1つのおいしい酒と酒器づくり”を楽しむ『ザ・酒塾』が開講し、田植えと酒器づくりに大人や子どもたちの約40人が参加しました。

開講式後、村木郷の水田で酒米『山田錦』の田植えに挑戦した参加者は、ぬるぬるした足元に悪戦苦闘しながらも1つ1つの苗を慎重に植え、「生まれて初めての体験で楽しかけど、腰の痛かね」と笑顔で話していました。

田植えの後に行われた酒器づくりでは、オリジナルの手作りぐい飲みに挑戦。指導を受けながら、事前にイメージしてきた形にそれぞれが丁寧に仕上げていました。



▲田植えに参加した子どもたちも笑顔

波佐見弘道館 全国大会出場

4月に諫早市で開催された長崎県少年剣道練成大会で、波佐見弘道館が中学生団体の部で上位入賞し、7月29日に日本武道館（東京都）で開催される全国大会出場を決めました。

県大会で先鋒を務めた久田大地君（乙長野）は、「日本武道館は、ずっと憧れだったので嬉しい。先鋒で勝って、チームに勢いをつけて勝ち進みたい」と力強く話し、監督を務める江添康一さん（湯無田）は、「強い選手と試合をしても十分戦える選手ばかり。これから対外試合で実践を積んでレベルアップし、初戦突破を目指したい」と目標を掲げられました。憧れの日本武道館まで、約1ヶ月半。全国大会へ向けて、練習でも竹刀に鋭さが増し、選手達は大きく成長しています。



▲左から中村優汰君、近藤優紀君、榮宗暉君、松尾浩道君、久田大地君

町民ソフトバレーボール春季大会

5月24日、町民ソフトバレーボール春季大会が、町体育センターで開催されました。

大会には、男女混成の部に4チームが出場。各チームとも日頃の練習の成果を発揮し、熱戦が繰り広げられました。総当たり戦の結果は次のとおりです。

【大会結果】

優勝 役場BUチーム



▲優勝した役場BUチーム

東彼杵郡中学校体育大会

波中の活躍光る

5月31日、東彼杵郡中学校体育大会（球技、武道の10競技）が郡内各会場で開催されました。

波佐見中学校は、団体で7競技、個人で10人が見事優勝を勝ち取りました。

球技、武道

※団体は優勝、準優勝、個人は優勝のみ掲載（波中入賞のみ）

▼バレーボール

- 【男子】①波佐見②川棚
- 【女子】①川棚②波佐見

▼ソフトボール

- ①川棚②波佐見

▼野球

- ①波佐見②川棚

▼サッカー

- ①波佐見②川棚

▼バスケットボール

- 【女子】①川棚②波佐見

▼ソフトテニス

- 【女子団体】①川棚②波佐見

▼卓球

- 【男子個人】①柴田 望
- 【女子団体】①波佐見②川棚
- 【女子個人】①増田帆夏

▼バドミントン

- 【女子団体】①川棚②波佐見

▼剣道

- 【男子団体】①波佐見②千綿
- 【男子個人】3年①松尾浩道
- 【女子団体】①波佐見②千綿
- 【女子個人】1年①太田有香

▼柔道

- 【男子団体】①川棚②波佐見
- 【女子団体】①波佐見②川棚
- 【男子個人】55kg級 ①吉村優輝
- 【女子個人】48kg級 ①森さやか
- 57kg級 ①岳野柊子
- 63kg級 ①山田成美
- 70kg級 ①山口紗季
- 70kg超級 ①黒崎友理佳





病氣一口メモ

275号

統合失調症についての正しい知識と理解

東彼杵郡医師会 鈴木 治徳 (東彼杵町)



○100〜120人に1人がかかる病気です。決して、まれな病気ではありません。

休息が必要です。ストレスから離れ、ゆつくりと心と体を休めましょう。

○お薬は症状が出た時だけに必要でしょうか。

○原因は、脳の神経伝達物質の1つであるドパミンの調整の悪さとストレスなどさまざまな要因に起こることが知られています。つまり、脳の情報伝達物質の混乱が生じているわけです。

さちんと飲み続けることにより再入院の割合が格段に減少します。発症して早期に飲むと再発率が減少します。再発を繰り返すと脳の萎縮が進行すると考えられています。

○どのような症状がでるのでしょうか。

○抗精神病薬は副作用を伴うことがあります。

実際にはない自分の悪口などが聞こえてくる。幻聴といえます。ありえないことを現実と思い込んでしまう。妄想といいます。些細なことで怒ったり、取り乱したりする。感情の不安定さなどがあります。

○どのような治療が必要でしょうか。

お薬が必要です。主に抗精神病薬でドパミンの調整をします。

手足、舌などがこわばって動きにくい。手や体が規則的にふるえる。動作がぎこちない。体が落ちつかず、じっとして座ることができない。自律神経症状として、便秘、口が渇く、尿が出にくいなどです。このような副作用や不快な症状が現れた場合、自らの判断で服用をやめたり、量を減らしたりしないでください。主治医に相談してください。

○治療は単一ではありません。薬物療法、精神療法、リハビリテーションが3本柱です。医師、看護師、薬剤師、心理士、精神保健福祉士、作業療法士などが協力をします。

○ご家族の支援が重要です。病気について正しい知識を持ちましょう。統合失調症は、治らない、普通に生活できないといった誤解や偏見がまだまだに強い病気です。身近なご家族が大きな支えとなります。育て方が悪くて病気になったと責めないでください。ご本人のつらい状態を理解して毎日の服薬が出来るように手助けをしてください。

○ご本人とご家族を手助けする制度や人のつながりがあります。

一つは障害者自立支援法です。また、地域の家族会もあります。

食生活改善推進員養成講座受講生募集!

こんにちは 栄養士です

「私たちの健康は私たちの手で」を合言葉に、『ヘルスマイト』の愛称でボランティア活動を行っている食生活改善推進員は、県内で約4000人、町内で165人が活躍しています。

波佐見町での活動内容は、子ども達の食べ物大切に心を育てるための調理実習、地域の方々との交流を通して健康や食生活に関する情報提供です。

皆さんも、栄養・運動・休養について学び、自分や家族、身近な方々の健康づくりのため、食生活改善推進活動を一緒にしてみませんか?

★日 時 9月15日〜2月16日(毎月1回の計6回) 午後1時〜5時

★場 所 農村環境改善センター

★内 容 健康や食生活に関すること、調理実習

★受講資格 健康と食生活に関心があり、受講後、推進員として活動できる方

★受講料 無料

★募集期間 8月5日(水)まで

その他、ご不明な点がありましたら、地区の推進員の方、または役場保健衛生課 健康増進係へご連絡ください。(☎85・2111)

健康テレホンプログラム 佐世保 ☎23-4300

6 月
月 ピロリ菌
火 首のグリグリ
水 話し始めるのが遅い子ども
木 はやり目-流行性角結膜炎-
金 寝たきり老人の歯の衛生
土 人工妊娠中絶
7 月
月 老人に多い不整脈-心房細動-
火 手指のしびれ-手根管症候群-
水 ヘルパンギーナ
木 治りにくい水虫
金 薬物依存症
土 膀胱がん
*祝祭日は前日のテープが流れます。

国家公務員Ⅲ種試験（高卒程度）

- 受験資格
昭和63年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた方
- 受付期間
6月23日（火）～6月30日（火）
- 1次試験日
9月6日（日）
- 問い合わせ先
人事院九州事務局 ☎092-431-7733

第33回全国育樹祭 参加者募集

森林の手入れを通じて緑を育て、次の世代に引き継ぐことを目的として行われている国民的緑の祭典「全国育樹祭」が、今年は皇族殿下をお迎えし、雲仙市で開催されます。

- 日時
10月4日（日）
- 場所
県立百花台公園（雲仙市国見町）
- 応募方法
第33回全国育樹祭のホームページに掲載しています。
<http://www.pref.nagasaki.jp/ikujusai/>
- 応募締切日
7月7日（火）
※育樹祭の当日に申し込みはできません。
- 問い合わせ先
役場農林課農林土木係 ☎85-2111
県の全国育樹祭準備室 ☎095-895-2971

「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」
参加者募集

この事業は、戦没者遺児に対する慰藉の一環として、戦没者の遺児が、一度は亡き父の眠る地に赴き心ゆくまでの慰霊哀悼を行うとともに、現地の方々との友好親善を深めることを目的に行われるものです。一律10万円で参加できます。

- 地域
旧ソ連、西部ニューギニア、マリアナ諸島、中国、ボルネオ・マレー半島など
- 申込先及び問い合わせ先
（財）長崎県連合遺族会 ☎095-843-3585

放送大学 第2学期（10月入学）学生募集

- 募集学生
－教養学部－
・全科履修生（4年以上在学、卒業を目指す）
・選科履修生（1年間在学、希望科目を履修）
・科目履修生（6ヶ月間在学、希望科目を履修）
－大学院－
・修士選科生（1年間在学、希望科目を履修）
・修士科目生（6ヶ月間在学、希望科目を履修）
- 願書受付
6月15日（月）～8月31日（月）
（インターネット出願は6月1日から受付開始）
- 放送大学の特徴
・テレビ放送などで授業を行う通信制の大学です。
・働きながら学んで、大学卒業の資格が取得できます。
・学びたい科目を、1科目からでも学習できます。
- 問い合わせ先
放送大学長崎学習センター ☎095-813-1317
ホームページ <http://www.u-air.ac.jp>

長崎県立長崎高等技術専門校「一日体験入校」

- 日時
7月8日（水）10:30～15:00（受付9:30～）
- 場所
長崎県立長崎高等技術専門校（西彼杵郡長与町）
- 参加対象者
高等学校在校生及び一般の方で、入校を希望する方または訓練科目内容に関心のある方
- 内容
・専門校の概要及び教科内容の説明
・施設及び実習状況見学
・体験実習
- 実施科目（全7科）
電気・配管システム科、自動車整備科、建築設計施工科、機械制御システム科、溶接技術科、商業デザイン科、観光・オフィスビジネス科
- 申込方法
高等学校在校生は進路指導の先生を通じて、一般の方は事前に直接お申し込みください。
- 申込先及び問い合わせ先
長崎高等技術専門校 企画広報室
☎095-887-5671

排水設備指定工事店追加登録のお知らせ

平成21年5月13日指定分

No.	会社名	所在地	電話番号
96	（有）荒浜工業	佐世保市藤原町46番30号	☎32-5001

※平成15年12月～平成20年11月指定分（No.1～95）は、町ホームページをご覧ください。

子どもの人権110番(全国共通・無料)

☎0120(007)110

ひとりで悩まず、
電話してください。



子どもの人権110番「強化週間」

6月28日(日)～7月4日(土)
8:30～19:00(土・日は10:00～17:00)

波佐見町図書館だより

今月の新着本

学研(歴史群像シリーズ)
大石 学監修



図説明治の近代化
につながった江戸
の科学力

マルチな才能を發揮し、時代を駆け抜けた天才児・平賀源内や、日本に写真技術を定着させた写真師・上野彦馬など、科学力と技術力で近代の扉をあけたパイオニアたちを紹介する。

木村幸比古著
PHP研究所



龍馬語録
自由闊達に生きる

わがなすことはわれのみぞしる。自分流で生きんといかんぜよ！時代を先取りする先見力、決断力、行動力、組織力を兼ね備えた坂本龍馬。彼が残した名言の数々を解説つきで紹介する。

加納朋子著
文藝春秋



少年少女飛行倶楽部

中学1年生の海月が幼馴染の樹絵里に誘われて入部したのは「飛行クラブ」。メンバーは2年生の変人部長・神、通称カミサマをはじめとするワケあり部員たち。果たして、海月たちは空に舞い上がれるか？空飛ぶ青春小説。

MON Visual series
新星出版社編集部
新星出版社



ボールのひみつ
野球、バレー、サッカー、バスケット、テニス、e.t.c. 様々なボールの歴史や秘密

なぜソフトボールは黄色くなったのか？なぜゴルフボールはブツブツ凹んでいるのか？なぜラグビーボールは楕円形なのか？さまざまなボールの裏側を徹底解剖する。

波佐見町図書館 開館時間 10:00～18:00
☎26-7091(直通)

☆図書館休館日☆(6月・7月)

毎週月曜日、第3木曜日

※借りた資料は大切に取り扱いましょう！

◇絵本読み語り◇

毎月第2土曜日(10:30～ 総合文化会館)

国民年金免除申請について

国民年金保険料の平成20年度分(平成20年7月分～平成21年6月分)の免除申請は、7月31日(金)の窓口受付分までです。保険料の納付が困難な方で、まだ申請がお済でない方は申請をお願いします。

平成21年度(平成21年7月分～平成22年6月分)の免除申請は、7月1日(水)からの受付です。

免除申請は役場保健衛生課国保年金係で受付いたします。

●問い合わせ先

役場保健衛生課 国保年金係

☎85-2111(内線126)

諫早社会保険事務所

☎0957-25-1666

国有林野への入林(注意事項)

入林の際、樹木を傷つけたり、林産物を持ち帰った場合、法により罰せられます。

また、休息の際は、落石の危険がないかなど安全を確認し、立入制限区域には絶対に立ち入らないようにしてください。

●問い合わせ先

九州森林管理局 長崎森林管理署

☎0957-41-6911



町の事業

◎5月に発注した事業です。

《事業費130万円以上》

- ▶波佐見温泉・新泉源貯湯設備工事 30,618,000円 (株)成和
- ▶鴻ノ巣公園樹木管理業務委託 3,150,000円 (有)金華園緑化
- ▶波佐見町公共下水道台帳及び資産台帳作成業務委託 3,150,000円 オリジナル設計(株)長崎営業所
- ▶町道駄野線道路舗装工事 3,097,500円 西部道路(株)
- ▶町道坂ノ辻線道路維持補修工事 1,627,500円 大栄開発(株)
- ▶町道金屋本線道路舗装工事 1,575,000円 (株)山口組

波佐見町社会福祉協議会の事業計画

波佐見町社会福祉協議会では、平成21年度の事業計画および予算を公開しています。

【1】法人運営事業

- ・役員会及び各種委員会の開催
- ・貸付調査会の開催 など

【2】地域介護予防活動支援事業(町委託事業)

- ・ふれあいいきいきサロン活動事業 など

【3】波佐見町農村環境改善センター管理受託事業

- ・会館の管理及び「老人の日」事業推進
- ・町農村環境改善センター管理事務 など

【4】助成事業

- ・町地域福祉推進協議会等の助成・活動促進
- ・準要保護世帯への入学支度金助成

【5】地域福祉推進事業

- ・手話、点訳など養成講座の開催
- ・新入学児童への交通安全黄色い帽子贈呈
- ・小地域福祉活動計画(中尾郷、皿山郷)に基づく実践
- ・夏休み保育園幼稚園体験事業
- ・学校等への福祉教育支援
- ・お楽しみ映画会の開催
- ・ボランティア室の運営 など



【6】共同募金配分金事業



- ・福祉団体の活動補助(13団体)
- ・ふれあい型給食事業(年8回)
- ・会食のつどい(12月) など

【7】心配ごと相談所の開設

- ・心配ごと相談(毎週水曜)
- ・弁護士相談(奇数月第2土曜)
- ・土曜相談(毎月第4土曜) など

【8】善意銀行事業

- ・災害時における資材費の確保 など

【9】各種貸付事業

- ・生活福祉資金貸付事業(修学資金など)
- ・波佐見町福祉資金貸付事業 ほか

【10】調査広報活動事業

- ・社協広報「ほほえみ」の発行
- ・課題に対応した必要な調査 など

【11】介護保険事業所の経営

- ・波佐見町居宅介護支援事業所の経営
- ・波佐見町ホームヘルプサービス事業所の経営(介護保険、障害者自立支援) など

【12】各種募金活動推進事業

- ・赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金、チャリティグランドゴルフ大会の開催
- ・犯罪予防援助金
- ・戦没者慰霊奉賛金
- ・日赤社資募集 など



【13】その他の福祉推進事業

- ・町地域福祉推進協議会
- ・町老人クラブ連合会
- ・町ボランティア連絡協議会
- ・シルバーボランティア連絡会などの活動支援
- ・日本赤十字長崎県支部波佐見分区の運営
- ・各地区民生委員、主任児童委員との連携促進
- ・福祉団体への活動協力と育成
- ・地域福祉権利擁護事業の推進
- ・介護福祉機器の貸出(車いす、歩行器、ベッド等) など



社会福祉協議会が実施する各種地域福祉事業は皆様からの社協会費、香典返しなどの寄附金、各種補助金・助成金、募金等の配分金などにより実施いたしております。

皆様のご理解にあらためて感謝申し上げますと共に、今後も引き続きご協力をよろしく願い申し上げます。



平成21年度 予算 (※単位：千円)

収入

会費収入	1,920
寄付金収入	2,700
補助金収入	18,479
助成金収入	600
受託金収入	2,670
事業収入	183
償還金収入	7,530
共同募金配分金収入	1,590
負担金収入	5,671
介護保険収入	40,000
利用料収入	2
自立支援費等収入	1,885
雑収入	562
受取利息配当金収入	227
経理区分間繰入金収入	7,870
前期末支払資金残高	22,910
収入合計	114,799

支出

人件費支出	64,157
事務費支出	6,414
事業費支出	8,035
貸付金支出	5,580
助成金支出	1,431
負担金支出	510
経理区分間繰入金支出	7,870
固定資産取得支出	502
積立預金積立支出	638
その他の支出	2,407
予備費	17,255
支出合計	114,799

事業計画および予算の詳細な内容は、社会福祉協議会で自由に閲覧できます。

善意の窓

◆香典返しにかえて

- 川内郷 石橋ハルヨ 様 (御主人故石橋正雄様)
- 長野郷 三岳 利之 様 (御母堂故三岳ハツ様)
- 永尾郷 川島 英子 様 (御主人故川島竹信様)
- 野々川郷 大本 広子 様 (御母堂故大本スエ様)
- 岳辺田郷 執行 昭夫 様 (御令室故執行トシ様)
- 長野郷 川田 四信 様 (御母堂故川田ミト様)

◆お見舞い返しにかえて

- 中尾郷 長崎 重信 様

以上の方々から本町社会福祉事業資金に寄付していただきました。それぞれの寄付に対し厚くお礼申し上げます。

波佐見町社会福祉協議会

感謝の広場

◆収集ボランティア

- (切手・書き損じはがき・カード等)
- 楠本スエ様 (乙長野郷)
- なっちゃん様の店様 (湯無田郷)

- 株式会社 波建様 (湯無田郷)
- とどろき保育園様 (金屋郷)
- 安武陸裕様 (田ノ頭郷)
- 馬武陸裕様 (井石郷)
- ココット様 (田ノ頭郷)
- 太田様 (永尾郷)
- 宮川正道様 (井石郷)
- 波佐見町婦人会様
- 波佐見町役場・総務課様
- 光柳郷婦人会様
- 折敷瀬郷婦人会様
- 波佐見町シルバー人材センター様
- 匿名希望・一名様

皆様のご協力に感謝いたします。波佐見町ボランティア連絡協議会

◆ご寄贈

- 波佐見町婦人会様 (雑巾)

大切に使用させていただきます。波佐見町社会福祉協議会

～使用済み切手の切り取り方～



切手の周囲を5ミリ～1センチ程度余白を残して切り取ってください

辺の皿のひとりでい

波佐見町教育委員会 学芸員 中野雄二

第15回 青磁の時代⑥

この時代、青磁だけを作っていたわけではありません。染付や白磁も、その量は少ないものの同時に生産していました。

染付は、のびのびと自由に絵付けしたものが多く見られ、子供が描いたような生き生きとした踊る筆づかいには、眺めるだけで楽しくなっています。

絵の題材には菊や草花など主に植物が用いられており、同時期に



▲染付菊花文皿



▲染付草花文皿

有田で作られたものと、ほとんど見分けがつかないものもあります。白磁は、線彫りやスタンピングなど青磁と共通する技法が用いられていますが、時折、形や技法などに朝鮮李朝白磁の特徴が濃厚にあらわれた皿や鉢が見られます。

前の時代、畑ノ原窯で作られた製品よりも李朝的な要素が強く、なぜこの時代に突然このような製品が作られたのか、今もよくわかりません。



▲白磁皿 朝鮮李朝白磁に酷似

白磁の製作者はいつ、たいどんな人だったのだろうか。

仮に、朝鮮人陶工―青磁の時代から30〜40年前の文祿・慶長の役で連れ帰られた陶工だとすると、どのような思い、どのような意図でこのやきものを作ったのか？もしかすると、波佐見の土となる前に、かつて故郷ふるさとでしていた仕事を伝え残したかったのか？陶片にいろいろ語りかけますが、白磁は当時のままに白く輝くばかりです。

(社) 波佐見町シルバー人材センターから

無料講習会の案内

造園剪定アシスタント講習会

●講習会場

波佐見町農村環境改善センター

●講習期間

7月6日(月)～7月10日(金)の5日間

●申込締切

6月26日(金)

●対象者

60歳代前半の方

●定員

15名(先着順で、定員になり次第締め切り)

●受講料

無料

●合同面接会

講習会終了後、雇用合同面接会の開催を予定しています。

●申込先及び問い合わせ先

(社) 波佐見町シルバー人材センター ☎27-6101

河川公園愛護団体募集

河川公園(桜づつみ)は、憩いの場として多くの方に親しまれ、憩いの場を守るため、愛護団体が除草や清掃に取り組まれています。

このたび、桜づつみを守る活動をしていただける愛護団体を募集しています。

●申込期間

随時

●活動内容

年3回程程度の除草など

●活動場所

河川公園内(桜づつみ) 田ノ頭郷の1区間(約300m)

※愛護団体に登録されると奨励金の援助があります。

●問い合わせ先

役場建設課管理係

☎85-2111(内線142)



戸籍の窓

(敬称略)

お誕生おめでとう

子の名	保護者	住所
口木 美輝	章光	中尾郷
山下 暖人	剛	湯無田郷
小村 充基	一輝	宿郷
末永 那太	裕司	宿郷
松尾 明依	忠昭	宿郷
丸田 結月	寛之	宿郷
廣瀬 凌太	孝博	村木郷
合川 心都	貴之	稗木場郷
宮原 蓮	真吾	岳辺田郷
宮本 葵	貴文	岳辺田郷
中原 駿介	裕二	甲長野郷

結婚おめでとう

河野 幸則	小樽郷
麻生 祐子	小樽郷
吉峯 尚志	宿郷
谷村伊久美	田ノ頭郷

人のうごき (5月末)

人口	15,378人 (+26)
男	7,223人
女	8,155人
世帯数	4,907世帯 (+12)
転入	66人
転出	40人
出生	12人
死亡	8人
()	は前月比

吉賀 慎一	田ノ頭郷
深草里江子	田ノ頭郷
兒玉賢太郎	折敷瀬郷
上園由里子	諫早市
山本 修三	折敷瀬郷
福本麻寿美	佐世保市

よい子つよい子元気子

掲載写真募集！！

『みんなのひろば よい子つよい子元気子』のコーナーでは、満1歳前後のお子さんの写真を毎月募集しています。

掲載を希望される方は、役場広報担当へご連絡ください。

役場商工企画課 ☎85-2111 (内線223)

平成21年4月における犯罪発生状況

		波佐見町	東彼杵郡内
4月中発生件数		4	17
犯罪別認知件数	凶悪犯	0	0
	粗暴犯	1	1
	窃盗犯	13	39
	知能犯	2	6
	風俗犯	0	0
	その他	1	3
平成21年発生総数		17	49

休日在宅当番医

6月21日	山本 整形外科(川 棚)	82-2495
28日	ひろ皮ふ科クリニック(川 棚)	82-3001
7月5日	西の原野中 中 医院(波佐見)	85-3054
12日	本 川 医 院(川 棚)	82-2010
19日	八並 整形外科 医院(波佐見)	85-5775
20日	カナザワ内科クリニック(川 棚)	83-3727
26日	波 佐 見 病 院(波佐見)	85-7021

※診療時間・・・9:00~17:00

交通事故発生状況

平成21年5月末現在(H21.1~) ※ () 内は前年比

	波佐見町	川棚町	東彼杵町	東彼杵郡内
人傷件数	15 (-6)	30 (-4)	21 (+6)	66 (-4)
死者	0 (±0)	0 (±0)	0 (±0)	0 (±0)
傷者	17 (-9)	46 (-3)	37 (+6)	100 (-6)
物損事故	54 (-7)	75 (+8)	59 (+14)	188 (+15)
飲酒	0 (±0)	0 (±0)	0 (±0)	0 (-1)

5月に発生した町内事故の特徴

早朝・昼間時間帯に、県道1号線や県道4号線での追突事故や側面衝突事故が発生。

【宝くじ文化公演】

わらび座ミュージカル **龍馬!**

- とき 7月18日(土) 開場18:30/開演19:00
- ところ 波佐見町総合文化会館
- 入場料 一般 1,500円、高校生以下 1,000円
- ※この公演の入場料は、宝くじの助成により特別料金となっています。
- 主催 長崎県、波佐見町、波佐見町教育委員会、(財)自治総合センター
- 問い合わせ先 波佐見町教育委員会 ☎85-2034

宝くじは豊かさ楽しくカラダ持ち。
宝くじは、広く社会に役立てられています。

【広告】

贈答品 お酒

いいもの、安心できるものを、お求め安く
お中元・初盆お返し
慶弔引き出物・記念品

ピカピカ堂
長崎県東彼杵郡波佐見町宿郷 433
TEL 0956-85-2275

暮らしのカレンダー

※図書館休館日については、P13の図書館だよりに掲載しています。

けんこう

母子手帳交付	7月6日(月) 波佐見町役場 9:30~11:00
	7月21日(火) 波佐見町役場 9:30~11:00
乳児健康相談	
[H20年12月生]	7月3日(金) 総合文化会館 9:30~10:30受付
[H21年3月25日~4月29日生]	7月29日(水) 総合文化会館 13:20~13:50受付
子育てサークル	
	7月2日(木) 勤労福祉会館 10:00~
	7月23日(木) 総合文化会館 10:00~
健康相談	7月1日(水) 波佐見町役場 13:00~15:30
妊婦教室	7月21日(火) 総合文化会館 13:30~15:30
【原爆健診】	
7月10日(金)	10:00~11:00 総合文化会館

そうだん

心配ごと相談 (町社会福祉協議会 ☎85-2240)

◎水曜：役場第3会議室 ◎土曜：総合文化会館

6月17日(水)13:30~16:00	◎相談員 野添元義;長崎重信
24日(水)13:30~16:00	◎相談員 山崎章三;一瀬信子
27日(土)9:30~11:30	◎相談員 野添元義;石橋安幸
7月1日(水)13:30~16:00	◎相談員 長崎重信
8日(水)13:30~16:00	◎相談員 野添元義;石橋安幸
15日(水)13:30~16:00	◎相談員 山崎章三;石橋安幸
22日(水)13:30~16:00	◎相談員 野添元義;峯 巖
25日(土)9:30~11:30	◎相談員 山崎章三;一瀬信子
29日(水)13:30~16:00	◎相談員 長崎重信;石橋安幸

※6月27日(土)は、ひとり親相談と合同です。
※野添相談員が入る相談日は行政相談も含まれます。

人権相談 (役場相談室)	10:00~16:00
7月1日(水)	◎相談員 人権擁護委員(峯、溝上)
年金相談 (役場相談室)	10:00~15:00
7月7日(火)	◎相談員 諫早社会保険事務所相談専門員
弁護士相談 ※予約が必要です (町社会福祉協議会 ☎85-2240)	
7月11日(土)	◎相談員 斎藤信隆弁護士
夜間納税相談 (役場相談室ほか)	17:15~20:00
6月25日(木)、7月27日(月)	◎相談員 税務課及び保健衛生課職員

来月の納金(7月)

- 固定資産税
- 国民健康保険料
- 水道使用料
- 下水道受益者負担金
- 介護保険料

6月の口座振替日は25日です

【特定健診結果説明会】

※健診時にお渡ししました結果説明会の案内をご持参下さい。

7月13日(月)	勤労福祉会館	~受付時間~
7月14日(火)	農村環境改善センター	午前
7月15日(水)	農村環境改善センター	9:00~11:00
7月16日(木)	総合文化会館	午後
7月17日(金)	総合文化会館	13:00~15:00
7月18日(土)	総合文化会館 ※午前のみ	

7/13~17の16:00~19:00までは役場で実施します。

7月は「愛の血液助け合い運動月間」

~献血で救える命がそこにある~
あなたの善意の気持ちを献血に!
献血車が参りますのでご協力をお願いします。



★日時 7月22日(水)

波佐見町役場	9:00~11:30
奥川陶器(株)	12:00~13:00
まつばや波佐見店	14:30~16:30

新型インフルエンザ 発熱相談センター

県医療政策課(24時間対応) ☎095-895-2046
県央保健所(9:00~17:00) ☎0957-26-3304
気になる症状があったら、まずお電話を!

催し物

※日程変更の場合があります

町壮年会ソフトバレーボール大会	6月28日(日) 体育センター
婦人会ミニバレーボール大会	6月28日(日) 中央小体育館
町民ドッチビー大会	7月12日(日) 体育センター
わらび座ミュージカル 龍馬!	7月18日(土) 総合文化会館
町身障者福祉会グラウンドゴルフ大会	7月19日(日) 甲辰園グラウンド
ちびっこサッカーフェスタ	7月20日(月) 中央小グラウンド
町民テニス大会	7月26日(日) 鴻ノ巣テニスコート

食育だより

小学生が実践する『みそ汁の日』を通して見えてきたもの

家庭科の「作っておいしく食べよう」の単元で子どもは、みそ汁作りとご飯作りを行います。その後、1週間を宿題として家庭でのみそ汁作りを実践させていきます。みそ汁作りの良さは、旬の野菜を取り入れやすく、どんな具材にも合います。また、ご飯にもよく合い、大地のパワー(野菜や豆腐などの食材)、海のパワー(昆布やワカメ・いりこ等)、発酵パワー(味噌の発酵食品)を同時にとれる日本風土にあった健康的な和食なのです。



家庭でのみそ汁作りは、日頃家庭で行われていたことを意識化し、学校での学びが家庭で実践できる場にもなります。『みそ汁の日』が始まると、子どもは親がしていることを観察し、真似るようになります。自分が作ったみそ汁を家族が喜んで食べてくれたとき、自分の存在価値を実感します。最初は手際も悪く、危なくもありますが、繰り返し行っていくうちに自然と要領を身に付けていきます。

子どもは、暮らしの中から自分が親になるまでに身に付けなければいけないことを学んでいきます。『みそ汁の日』をきっかけに子どもが台所に立ちはじめたことで、家庭内に大きな変化が生じました。「病気で寝込んでいたら、姉妹で夕食の準備をしてくれていた」と喜んだお母さん、休みの日に父親と息子と一緒に料理を作り喜んだ家族…。親が子どもを信じて任せるようになっていけば、子どもは自分が「頼られている」「認められている」と思い必ず成長していきます。『みそ汁の日』は、子どもを変えるのではなく、子どもが育つ環境を変えていく一つの方法です。